

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県小坂町
 本事業の担当部局名 総務課企画財政班

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		小坂町あきた結婚支援センター入会登録料助成事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和1年度
総事業費(A)(円)		50,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 50,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		50,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	50,000	0		50,000
	対象経費支出予定額	0	0	50,000	0		50,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「第6次小坂町総合計画」において、「結婚・出産・子育てに希望を持てる社会の実現」を目指す姿とし、婚姻数および婚姻率の定価に歯止めをかけるため、既存で行っている結婚支援センター入会登録料の助成、定住自立圏内での結婚支援連携事業を中心に展開する。 これらにより、新婚夫婦が当町で結婚生活を送りたいと感じられる取り組みを進め、結婚新生活支援事業を活用していただけるような体制を整える。</p> <p><本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に大きな役割を果たすあきた結婚支援センターへの入会金の助成をすることで入会を促すもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	小坂町あきた結婚支援センター入会登録料助成事業	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、あきた結婚支援センターへ入会しようとする町民に対し登録料を助成するものとし、個人に代わって町から結婚支援センターへ支払いを行い、サポートをする。 ○登録料 ひとり10,000円×5名分 ○周知・広報について 町ホームページ、SNS(Instagram、エックス、フェイスブック、LINE)、広報誌への掲載など				
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・令和7年度は申請がなかったことから、広報誌だけでなく町のSNSも使用し、改めて助成制度の周知を行うとともに、あきた結婚支援センターのリンク等を貼るなどし、効果を狙いたい。					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻率		%	3.3(R8年度)	0.67(R6年)
	出生数		人	20(R8年度)	12(R6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.3(R5年)	
	婚姻件数		件	3(R6年)	
	婚姻率			0.67(R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	助成金の支給実績	%	100(R8年度)	60(R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	婚姻件数	件	10(R7年度)	7(R6年)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					